



公立大学法人富山県立大学

News Release

富山県立大学

担当：看護学部老年看護学講座

准教授 青柳 寿弥

電話：076-464-5410（内線 867）

メール：dlbsn-toyama@pu-toyama.ac.jp

令和7年3月7日

認知症の人の排泄ケア 排尿・排便日誌をつけてみよう！

レビー小体型認知症サポートネットワーク富山^{注1}

第32回研修会&交流会を開催いたします

レビー小体型認知症のご本人や介護者は排泄に多くの悩みを抱えています。講演では排泄日誌の活用方法を紹介します。気持ちのよい排泄習慣を目指し、排泄に関する困りごとを解決するための方法を一緒に考えます。

1 日時 令和7年3月15日(土)14時00分～15時40分
(15時40分以降は参加自由の交流会・個別相談会を開催します。)

2 場所 富山県立大学 富山キャンパス 405 実習室

3 内容 【講演】
「認知症の人の排泄ケア 排尿・排便日誌をつけてみよう！」
講師：川口寛介氏(富山県立大学看護学部)
講師：木谷尚美氏(富山県立大学看護学部)

【全体共有】

【交流会および個別面談会】

4 参加者 認知症のご本人やご家族、専門職者等どなたでもご参加いただけます。
(参加費:無料、申込方法等:別紙チラシのとおり)

5 その他 取材を希望される場合は、事前に上記担当者までご連絡ください。

注1)「レビー小体型認知症サポートネットワーク(略称、DLBSN)」とは・・・

2008年に発足した家族会「レビー小体型認知症家族を支える会」の後継組織であり、全国15(24年11月現在)エリアで活動しています。アルツハイマー型認知症に次いで2番目に多いと言われるDLBについて、本人や家族だけでなく、専門職者、一般の方々も含めて、病気やケアについて学び、情報共有しながら支え合えるよう取り組んでいます。